

インターネット専業銀行として
先進的で魅力あふれる
金融サービスを提供する銀行

お客様の視線に立ち、
お客様とともに歩む銀行

人間性にあふれ、
働きがいのある銀行

ごあいさつ

皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

このたび、2011年度の財務状況等を取りまとめた「ディスクロージャー誌2012(2011年度)」を作成いたしましたので、ご案内申し上げます。

2011年度の業績

2011年度の業容につきましては、口座数は前年度比10万口座増加し234万口座、預金残高は前年度比364億円増加し4,944億円、ネット決済取扱件数は前年度比348万件増加し9,393万件となりました。

業績につきましては、業務粗利益が11,007百万円、経常利益が2,295百万円、当期純利益1,379百万円となり、6期連続の黒字を達成することができました。

2011年度から法人税を納付し、また2011年度決算において株主さまへの配当を初めて実施しました。

2012年7月からは口座維持手数料を廃止いたします。お客様・株主さまを始めとしました皆さまのご愛顧・ご支援により、微力ながら社会に貢献できつつあることを社員一同嬉しく思っております。

2011年度の商品・サービス

2011年度は、ネット決済サービスの改善並びに運用商品の拡充を中心に取り組んでまいりました。

具体的には、ビジネスアカウント向けの「バランス振替」、FXの「初級タイプ」、投資信託の「投信積立」や「ファンドナビ」、totoの「ダイレクト購入機能」等です。

一方で、安心して当社をご利用いただくための認証としてお客様にお配りしております「ワンタイムパスワード」生成器のトークンにつきまして、導入以降5年を経過しましたので、順次お客様に切替用の新しいトークンを発送しております。

商品・サービス・Webユーザビリティにつきましては、まだまだ十分とは言えませんが、インターネット専業銀行に相応しく、お客様の利便性向上に資する、商品・サービスの開発・改善に取り組んでまいります。

今後の経営方針

ジャパンネット銀行は「新たなマーケットの創造と開拓」を基本戦略と位置づけ、日本初のインターネット専業銀行として創業した経緯にあります。

業績・経営が安定しつつある今だからこそ、創業の精神に立ち返り、銀行界のベンチャー的存在として、従来の銀行にないスピード感・創造性を発揮し、お客様の利便性向上・新たなサービスの開発にチャレンジを続け、みなさまの期待にお応えすべく努めてまいります。

引き続き、ジャパンネット銀行をご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

2012年7月
代表取締役社長 小村 充広